熱海市観光･文化施設

熱海 10 施設

便
覧

熱海ブルーノ・タウト連盟

詩情あふれる彫刻の美術館
澤田政廣記念美術館 ①

熱海市名誉市民で文化勲章受章芸術家、澤田政廣（さわだせいこう）の代表作品を集めた美術館。多くの木彫作品をはじめ、絵画・墨彩・版画・書など、多くの芸術の領域にわたった作品を展示しています。

●開　館／9:00～16:30
●休館日／月曜日（祝日の場合は開館）
●料　金／大人380円　中学・高校生250円
○Pあり
熱海市梅園町9-46　TEL. 0557-81-9211

昭和の大衆作曲家の住まい
中山晋平記念館 ②

大正初期から大衆音楽の普及に大きな足跡を残した作曲家中山晋平の別荘。市内西山町から移築、保存し、中山晋平の愛用の品や楽譜なども展示しています。

●開　館／10:00～15:30
●休館日／木曜日
●料　金／無料
○Pあり
熱海梅園内　TEL. 0557-85-1933

熱海市指定有形文化財
起雲閣 ③

熱海の三大別荘と称された起雲閣。旅館時代には志賀直哉をはじめ、谷崎潤一郎、太宰治などの文豪たちにも愛されてきました。優美な気品を醸し出す起雲閣は、歴史的・文化的遺産です。

●開　館／9:00～17:00（入館は16:30まで）
●休館日／水曜日（祝日の場合は開館）・12月26日～30日
●料　金／大人610円　中学・高校生360円
○Pあり　○喫茶あり
熱海市昭和町4-2　TEL. 0557-86-3101

偉大なる明治の文豪の私邸
坪内逍遙旧居 双柿舎 ④

熱海をこよなく愛した明治の文豪坪内逍遙が、大正9年から昭和10年に亡くなるまでの15年間を過ごした住居です。2本の柿の古木から双柿舎の名が付けられました。邸内には塔の形の書庫や筆塚があり、門の扁額は会津八一の筆によるものです。

●開　館／日曜日　10:00～16:00
●料　金／無料
○Pなし
熱海市水口町11-17　TEL. 0557-81-2232
（平日は市役所生涯学習課へ　TEL. 0557-86-6232）

満寿夫の陶・書・版画・絵画
池田満寿夫記念館 ⑤

マルチアーティストとして世界的に活躍した故池田満寿夫氏が、自らの作品と芸術をより多くの人たちと共有することを意として1990年に建設したギャラリー。雄大な自然の中の記念館では、作品とともに、氏が愛した季節の花々や野外彫刻もご覧いただけます。

●開　館／土・日・月曜日、祝日9:00～16:30（入館は16:00まで）
●料　金／大人610円　中学・高校生360円
○Pあり
熱海市下多賀1130-1　TEL. 0557-68-3258
（平日は市役所生涯学習課へ　TEL. 0557-86-6232）

日本有数の歌人が慈しんだ家と庭
佐佐木信綱旧居 凌寒荘 ⑥

第1回文化勲章受章者で国文学者、歌人として活躍した佐佐木信綱の旧居。庭には信綱が丹精した万葉の植物も植えられています。

●開　館／土・日曜日　10:00～16:00
●料　金／無料
○Pなし
熱海市西山町12-18　TEL. 0557-81-4433
（平日は市役所生涯学習課へ　TEL. 0557-86-6232）

世界的な芸術家の二人の日常
池田満寿夫・佐藤陽子 創作の家 ⑦

1982年（昭和57年）12月から1997年（平成9年）3月に池田満寿夫氏が亡くなるまで住まい兼アトリエとして過ごされたお宅で、池田氏の作品やお二人の日用品等を展示しています。

●開　館／9:00～16:30
●休館日／火曜日（祝日の場合は開館）
●料　金／大人360円　中学・高校生240円
○Pあり
熱海市海光町10-24　TEL. 0557-81-3258

ドイツ人建築家が表現した日本　〔重要文化財〕
ブルーノ・タウト熱海の家 旧日向別邸 ⑧

貿易で財をなした日向利兵衛が1933年（昭和8年）に温泉付別荘地を購入し、翌年から1936年にかけて建てた別荘。地下室は世界的建築家ブルーノ・タウトが設計しました。

●長期保存修理工事に伴い休館中です
　再開は令和4年4月からを予定しています
　熱海市春日町8-37
（問い合わせは市役所生涯学習課へ　TEL. 0557-86-6232）

工事中　2022年4月開館（予定）

熱海ゆかりの文化人の資料館
彩苑 ⑨

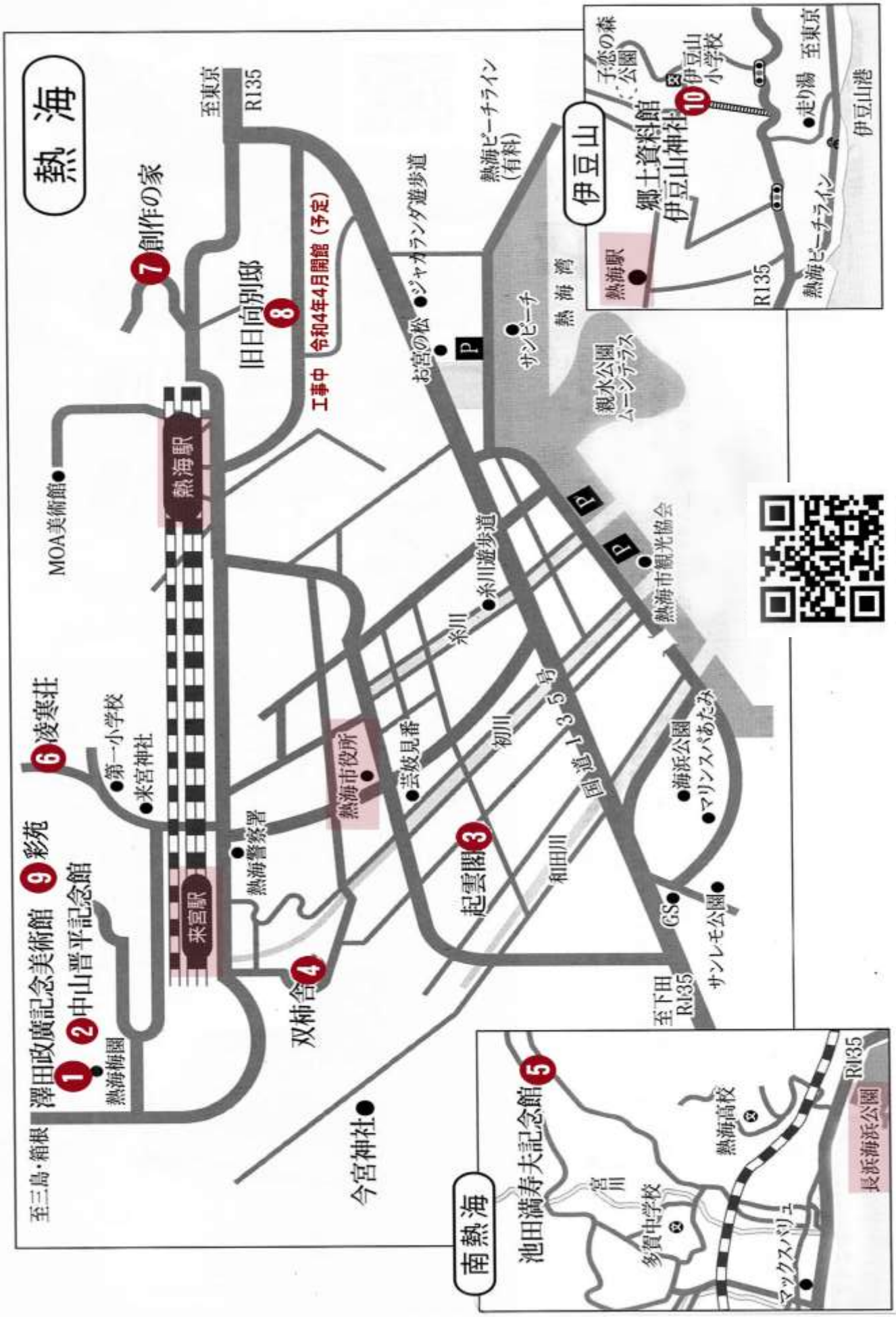
文化勲章受章者で熱海市名誉市民でもある作家杉本苑子氏の旧宅。杉本氏をはじめ森村誠一氏、橋田壽賀子氏など熱海ゆかりの文化人の作品や日用品等の展示をしています。

●開　館／日曜日　10:00～16:00
●料　金／無料
○Pなし
熱海市西熱海町2-12-3　TEL. 0557-85-7377
（平日は市役所生涯学習課へ　TEL. 0557-86-6232）

源氏ゆかりの伊豆山の至宝
伊豆山郷土資料館 ⑩

県指定文化財の走湯権現立像や宝冠阿弥陀如来像など、貴重な資料を展示。また「頭髪曼荼羅」（複製）は、源頼朝の夫人北条政子が、正治2年1月13日頼朝の一周忌の日に自らの髪の毛を除髪してこれを刺繍し、伊豆山権現の法華堂の本尊として阿字一幅を奉納したと鎌倉幕府の記録書「吾妻鏡」に記録されている曼荼羅です。

●開　館／9:00～16:00
●休館日／水曜日（祝日の場合は開館）
●料　金／大人180円　中学・高校生120円
○Pなし
熱海市伊豆山703-2　TEL. 0557-80-4252


熱海
至東京
R135
7 創作の家
旧日向別邸
8 令和4年4月開館（予定）
工事中
熱海駅
MOA美術館
6 凌寒荘
第一小学校
来宮神社
来宮駅
1 澤田政廣記念美術館
9 彩苑
2 中山晋平記念館
熱海梅園
至三島・箱根
熱海警察署
熱海市役所
芸妓見番
双柿舎 4
今宮神社
起雲閣 3
糸川
糸川遊歩道
初川
和田川
国道135号
お宮の松
ジャカランダ遊歩道
熱海ビーチライン（有料）
サンビーチ
熱海湾
親水公園ムーンテラス
熱海市観光協会
海浜公園
マリンスパあたみ
サンレモ公園
GS
至下田 RI35
伊豆山
熱海駅
郷土資料館
伊豆山神社 10
子恋の森公園
伊豆山小学校
走り湯
至東京
伊豆山港
熱海ビーチライン
R135
南熱海
池田満寿夫記念館 5
宮川
多賀中学校
熱海高校
マックスバリュ
RI35
長浜海浜公園

01 澤田政廣記念美術館

詩情あふれる彫刻の美術館

四季折々の自然が美しい熱海梅園に隣接してあります。梅園橋（うめぞのばし）の開通により、梅園からの往来がとても便利になりました。
梅園の自然（自然美）と澤田芸術（芸術美）の両方をお楽しみ下さい。
昭和の時代を代表する、文化勲章受章彫刻家で熱海市名誉市民でもある澤田政廣（さわだせいこう）の作品とコレクションを展示している美術館。
館内では、ケースに入れずに展示されている生命感と詩情あふれる彫刻作品の数々を間近にご覧いただけます。

住所	熱海市梅園町 9-46
開館	休館日　月曜日（祝日は開館）
開館時間	午前 9 時 00 分～午後 4 時 30 分
入館料	大人：380 円　中高生：250 円　小学生：無料
開設日	昭和 62 年 11 月 3 日　開館
電話	0557-81-9211

02 中山晋平記念館

昭和の大衆作曲家の住まい

当記念館は大正初期から大衆音楽の普及に大きな足跡を残した著名な作曲家「中山晋平」の居宅を西山町より梅園内に移築し、一般公開しています。中山晋平は昭和 19 年、第二次世界大戦がはげしくなり東京都中野区より熱海市に移住し、昭和 27 年に亡くなるまで居住していました。
館内には、作曲に使用したピアノや、直筆の譜面、当時のレコードなど貴重な物が展示されています。

住所	熱海市梅園内
開館日	休館日　木曜日
開館時間	午前 10 時 00 分～午後 3 時 30 分
入館料	無料
開設日	平成 3 年 4 月 29 日 移築
電話	0557-85-1933

03 起雲閣・きうんかく

熱海市指定有形文化財

起雲閣は 1919(大正 8) 年に別荘として築かれ、現在は非公開の岩崎別荘、今はなき住友別荘とならび、「熱海の三大別荘」と賞賛された名邸が基となっています。1947（昭和 22 年）には、旅館として生まれ変わり、太宰治・山本有三などの多くの文豪たちにも愛されていました。市街地とは思えない緑豊かな庭園。日本家屋の美しさをとどめる本館と離れ、また、日本、中国、欧州などの建築様式と装飾を融合させた独特の雰囲気を持つ洋館です。2000(平成 12) 年より、熱海市の所有となり、当市の文化と観光の拠点として多くのお客様を迎えています。

住所	熱海市昭和町 4-2
開館状況	休館日：水曜日（祝日・祭日の場合は開館）
開館時間	午前 9 時 00 分～午後 5 時 00 分（午後 4 時 30 分迄）
入館料	大人：610 円 中高生：360 円
開設日	平成 12 年 11 月 28 日 開館
電話	0557-86-3101

和館「麒麟・大鳳」

洋館「玉姫」

和館洋館「玉渓」

サンルーム

洋館「金剛」

ローマ風浴室

和館「孔雀」

庭園をのぞむ

04 坪内逍遙旧居 双柿舎･そうししゃ

偉大なる明治の文豪の私邸

シェイクスピアの翻訳家としても有名な明治の文豪「坪内逍遙」が、大正 9 年から昭和 10 年に亡くなるまでの 15 年間を過ごした住居です。庭にある 2 本の柿の古木から双柿舎の名がつけられました。門の扁額は逍遙の門下生として東京専門学校（早稲田大学の前身校）に入学し、坪内逍遙や小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）らの講義を聴講した、歌人・美術史家・書家、會津 八一（1881 年- 1956 年）の筆によるものです。

住所　熱海市水口町 11-17 開館状況
開館日　日曜日開館
開館時間　午前 10 時 00 分～午後 4 時 00 分
入館料　無料
竣工日　大正 9 年 5 月完成
※早稲田大学所有　電話 0557-81-2232

05 池田満寿夫記念館

満寿夫の陶・書・版画・絵画

池田満寿夫記念館は、油絵、版画、小説、映画、陶芸、書など芸術のあらゆる分野で活躍したマルチアーティストの池田満寿夫さんが亡くなって 10 年後の 2007 年に開館しました。
1982 年 12 月、熱海に移り住んだ満寿夫さんは、1986 年 12 月、新たに取り組み始めた作陶の場として下多賀に工房を構え、満寿夫の「満」と佐藤陽子さんの「陽」をとって「満陽工房』と名付けました。その後、「芸術は私有するものではなく多くの人たちと共有するもの」という持論から作品展示場を増築しました。

住所	熱海市下多賀 1130-1
開館状況	開館日　土曜日・日曜日・月曜日、祝祭日開館
開館時間	午前 9 時 00 分～午後 4 時 30 分（締切 16 時 00 分）
入館料	大人：610 円 中高生：360 円 小学生：無料
開設日	平成 19 年 11 月 3 日 開館
電話	0557-68-3258

06 佐佐木信綱旧居 凌寒荘・りょうかんそう

日本有数の歌人が慈しんだ家と庭

国文学者で特に「万葉集」の研究者として優れた業績を残した佐佐木信綱の旧宅です。
信綱は病後の静養の地として、昭和 19 年に温暖な熱海に居を構え晩年を過ごしました。
建物の内部には入れませんが、庭園には「万葉集」に歌われた草木が数多く植えられ、信綱の詠んだ歌の説明板が配置されています。

住所	熱海市西山町 12-18
開館状況	開館日：毎土曜日・日曜日開館
開館時間	午前 10 時 00 分～午後 4 時 00 分
入館料	無料
開設日	平成 16 年 3 月 29 日 開館
電話	0557-81-4433

07 池田満寿夫･佐藤陽子 創作の家

世界的な芸術家の二人の日常

版画、油彩、陶芸、書、小説、などマルチアーティストの名をほしいままにした芸術家、池田満寿夫。
幼い頃から才能を認められ世界を舞台に活躍したヴァイオリニスト、佐藤陽子。
天才と呼ばれた二人が 1982 年 12 月から 1997 年 3 月に池田満寿夫氏が亡くなるまでの間、住居兼アトリエとして過ごしました。
この家は 1997 年 12 月佐藤陽子氏から熱海市に寄贈され、「池田満寿夫・佐藤陽子 創作の家」として 2005 年 11 月に開館しました。

住所	熱海市海光町 10-24
開館状況	休館日　火曜日
開館時間	午前 9 時 00 分～午後 4 時 30 分（締切午後 16 時）
入館料	大人：360 円 中高生：240 円 小学生：無料
開設日	平成 17 年 11 月 3 日 開館
電話	0557-81-3258

08 ブルーノ･タウト熱海の家 旧日向別邸

ドイツ人建築家が表現した日本　【重要文化財】

改修工事中のため休館
2022 年(令和 4 年)4 月 再公開(予定)

実業家 日向利兵衛の別荘の離れとして 1936 年竣工。
太平洋を望む熱海市春日町の断崖上に位置する。日向氏の死後、民間企業の保養所として利用され 2004 年 11 月 熱海市の所有となり、翌年秋から一般公開。 2006 年 7 月 地下室が重要文化財の指定を受ける。
木造 2 階建母屋の前庭に擁壁を兼ねた鉄筋コンクリートの人口地盤が造られ、その地下室部分にある細長い空間の離れが「タウト」による設計。
日本に現存する唯一のタウト設計の建築である。

住所	熱海市春日町 8-37
開館状況	開館日：土曜日・日曜日・祝祭日開館（定員予約制）
開館時間	午前 10 時 00 分～午後 4 時 00 分（締切 15 時）
入館料	大人：300 円 中高生：200 円　＊入館料は改定予定
開設日	平成 17 年 9 月 23 日 開館
電話	0557-81-2747

09 杉本苑子旧居 彩 苑

熱海ゆかりの文化人の資料館

彩苑は、「孤愁の岸」（直木賞）・「滝沢馬琴」（吉川英治文学賞）数多くの作品で知られる歴史作家杉本苑子氏によって昭和 51 年に建てられました。当初、別荘として利用していましたが、昭和 55 年からはこの家に居住し、平成 7 年に市内に新居を建てるまでの約 15 年間をこの建物のなかで執筆されました。

館内は杉本氏の作品をはじめ、熱海市にゆかりのある文化人の作品や愛用品(コレクションの一部)を展示しています。

住所	熱海市西熱海二丁目 12-3
開館状況	開館日　日曜日開館
開館時間	午前 10 時 00 分～午後 4 時 00 分
入館料	無料
開設日	平成 8 年 7 月 4 日 開館
電話	0557-85-7377

10 伊豆山郷土資料館

源氏ゆかりの伊豆山の至宝

熱海市立伊豆山郷土資料館は、伊豆山神社の宝物を中心に伊豆山地区に伝わる、郷土資料を展示しています。特に、県指定文化財の「走湯権現立像」や「宝冠阿弥陀如来像」など、 往時の信仰を考えるうえで貴重な資料を展示しています。

また、「頭髪曼荼羅」（複製展示）は、源頼朝の夫人北条政子が、正治 2 年 1 月 13 日頼朝の一周忌の日に、自らの髪の毛を除髪してこれを刺繍し、伊豆山権現の法華堂の本尊として阿字一幅を奉納したと鎌倉幕府の記録著「吾妻鏡」に記録されている蔓荼羅です。

住所	熱海市伊豆山 708-2
開館状況	休館日：水曜日（ただし祝日の場合はその翌日）
開館時間	午前 9 時 00 分～午後 4 時 00 分
入館料	大人：180 円 中高生：120 円 小学生：無料
竣工日	昭和 54 年 12 月 27 日
開設日	昭和 56 年 4 月 13 日 開館
電話	0557-80-4252

R4.4

第四の奇跡　蘇る! 旧日向家熱海別邸

重要文化財 改修工事中のため休館
2022 年(令和 4 年)4 月 再公開(予定)

重要文化財・旧日向家熱海別邸は、ブルーノ・タウトによる設計で誕生し、企業により 52 年間極めて良好に保たれ、解体寸前に篤志家の救済により保存されるという「三つの奇跡」で現存しています。しかし、漏水など施設の老朽化が進み、工期約 3 年、約 3 億円を投じての大改修工事となり現在進行中です。

令和 4 年 4 月予定の再公開を機に、ブルーノ・タウトの想いと情熱は、蘇りという「第四の奇跡」を引き起こします。“永遠なるもの！”を繋ぎ続けようとする人々の強い願いと時のエネルギーに応えるべく「熱海ブルーノ・タウト連盟」は活動して参ります。　末永いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

工事風景
市 HP より

発行日　　2020 年 12 月
発行者　　熱海ブルーノ・タウト連盟
発行所　　ABTL 工房　熱海市梅園町 11-19A303　080-3217-3297。

＊本編①~⑩の解説、データ、写真は熱海市ホームページ及びチラシを編集。

熱海市の観光・文化を応援します

熱海市観光協会

あたみニュース ATAMI NEWS
0557-85-2222
https://www.ataminews.gr.jp

『熱海で愛される商品をお土産に』

熱海商工会議所
0557-81-9251
http://atami-a-plus.jp

ホテル ニューさがみや
お電話でのご予約・お問い合わせ
0120-803-532
https://www.atami-sagamiya.com
〒413-0002 静岡県熱海市伊豆山601番地

熱海温泉
ホテル旅館協同組合
いい旅 いい宿 いいプラン
市民の旅の相談窓口
熱海市田原本町9-1
TEL 0557-81-5141 FAX 0557-81-5143
URL https://www.atamispa.com

ホテル ミクラス
HOTEL MICURAS
ORIX HOTELS & RESORTS
0557-86-1111
https://www.micuras.jp
〒413-0012 熱海市東海岸町 3-19

月の栖熱海聚楽ホテル
0120-39-5182/www.atamijuraku.co.jp

熱海の癒
新かどや
こころの句読点
413-0029 熱海市小嵐町 14-8
0557-81-6185 https://shinkadoya.jp

味わい広がる、眺めの宿
秀花園 湯の花膳
おおいいな やすみ こいこい
TEL 0557(83)5151
〒413-0023 熱海市和田浜南町7-13 FAX 0557(83)3933
URL http://www.syukaen.com

伊豆山温泉観光協会・旅館組合

〒413-0011 静岡県熱海市田原本町 9-1
熱海第一ビル地下１階
TEL 0557-81-2631
http://www.izusan.com/

MUSIC LIFE in ATAMI
♪ 咲かせて音の花倶楽部
（熱海市楽友協会所属）
ジャズ歌研、レッツシング
シャンソン&ポップス倶楽部
アマチュア 定例ライブ
スタジオHOT SUNSET 080-1243-1326 尾澤智子

本誌は令和２年度熱海市観光まちづくり補助事業資金及び上記各社のご協力により出版されました。

ABTL
熱海をブルーノ タウト・日本のメッカに！
熱海ブルーノ・タウト連盟
熱海市梅園町 11-19-A303
https://atami-taut.com
mail@atami-taut.com

2020-12